



働くを知る。

市内の中学2年生が9月上旬に各事業所で職業体験を行いました。
広報広聴係では、魅力的な広報にするにはどうするかを相談しながら紙面作成を行いました。
中学生たちは職業体験を通じて、働くことの意義や責任などを学び、社会の一部を知ります。

P2 藤岡市チャレンジウィーク

P4 ふじおか教育月間

藤岡市チャレンジウィーク

「働く」を学んだ5日間

～将来の「生き方」を見つける～

藤岡市チャレンジウィークは、中学2年生が実際に社会に出て、働くことの大変さ、責任の重さ、人の役に立つことの大切さなどを学び、将来に役立てる体験学習です。

本年度も、市内5つの中学校の504人が、9月4日から8日まで、のべ212の事業所で職場体験を行いました。各事業所の皆さんには、生徒の受け入れにご協力いただきありがとうございました。

問い合わせ 学校教育課(☎08212)



広報広聴係に配属された東中学校の3人が取材を行いました！



み かばみらい館

取材者…秋山恵菜さん

みかばみらい館では2人の中学生が職場体験をしました。2人はイベントのチラシをいろいろな施設へ配ったり、仕分けをして封筒に入れる作業などを行いました。

その1人に、みかばみらい館での職場体験の動機や、働く前の自分と働いた後の自分はどうか変わったかを聞いてみると、「事務作業に元々興味があり、やってみたかったから」「話すのが苦手だったけれど、チラシ配りなどを体験することで慣れることができた」と語っていました。



小 野保育園

取材者…土田創大さん

小野保育園では5人の中学生が職場体験をしました。5人は子どもたちと和やかに話したり、給食と一緒に食べたりしていました。

そのうちの1人は、「優しく子どもたちに接することで、喜ぶ姿を見るのがやりがい」と話していました。だから、子どもたちと一緒に楽しんで給食を食べる背中が輝いて見えたのだと思います。リラックスして仕事に臨んでいるからこそ、子どもたちと仲良くして、仕事を楽しくしていたのでしょう。



ス ポー ツ課

取材者…伊藤楓華さん

スポーツ課では、2人の中学生が職場体験をしました。2人はマラソンイベントのコースの距離を測るなどの体験をしました。

中学生の1人は、「この職場体験を通じて、人の話をよく聞くようになった」と話しました。そして、「先生に言われたことをよく聞き、すぐ行動することで、学校生活に役立てたい」とも話します。もう1人の中学生は、「チャレンジウィークで社会を支えてもらっているありがたみを感じた」と話していました。



後期高齢者医療被保険者証などの再交付申請の電子申請受付開始

現在、後期高齢者医療加入者において、被保険者証などを紛失したときや破損したときは保険年金課の窓口で再交付の申請を受け付けています。後期高齢者医療の被保険者証などの再交付申請が電子申請で可能になります。

対象書類 ▼被保険者証▼限度額適用・標準負担額減額認定証▼限度額適用認定証▼特定疾病療養受療証
その他 再交付申請をした後、不備などがなければ1週間程度で再交付分の被保険者証などを郵送します

10月16日(月)～22日(日)は行政相談週間です。行政相談委員は、国の行政活動全般に関する苦情や相談を受け付け、相談者への助言や関係機関に対する改善の申し入れなどを行っています。相談は無料で、秘密は厳守されます。本市の行政相談委員は、新井和子さん、吉田賢治さん、野口浩之さんです。

10月の行政相談日
相談日・会場 ▼11日(水)・18日(水)市役所本庁舎▼19日(木)地域づくりセンター鬼石
時間 午後2時～4時
問い合わせ 総務省行政相談センターきくみ行政苦情110番(☎0570・090・2211)・地域づくり課(☎402259)

病後児保育の保育料改定

保護者が勤務などの都合で家庭での保育ができない場合に、病気の回復期で集団保育ができない児童を専用施設で一時的に保育する病後児保育の保育料を、10月1日から改定しました。

実施施設 中栗須こども園
対象 病気の回復期にあり、医療機関による入院治療の必要はないが、安静などの確保に配慮する必要がある1歳から小学3年生までの児童
定員 1日当たり3人程度
その他 事前の利用登録や医療機関が作成する診療情報などの提出が必要です

子どもから大人まで健康について楽しみながら学べるイベントを実施します。普段は体験できない健康に関するブースが盛りだくさんのほか、健康相談や血管年齢測定、手作り品や野菜の販売、健康に関するスタンプリーも実施。

参加者には素敵な景品をプレゼントします。ぜひ皆さんで参加してください。
日時 10月21日(土)午前9時30分～午後1時
会場 市民ホール
※地域づくりセンター藤岡の駐車場には駐車できません。中央公園駐車場・藤岡多野医師会(敷地内東側駐車場は駐車不可)・学習センターを利用してください

思い思いの秋を満喫しましょう！ 心と体に栄養を！

空が高く澄み渡り、ふとした時に窓を抜ける涼やかな風に秋を感じられる季節になりました。皆さんは秋と聞いて何を思い浮かべますか。旬の味覚を楽しむ食欲の秋、子どもたちが元気いっぱいの運動会、地域の交流が深まる文化祭、夜長での読書などさまざまだと思います。紅葉や真っ赤に染まった夕焼け空など秋ならではの絶景もいいですね。

芸術や文化、スポーツ、自然に触れること、食を楽しむことは心の栄養にもなります。思い思いの秋を満喫して、心と体にたくさん栄養を補充しましょう！

市長コラム





『地域振興』

鬼石振興課地域おこし協力隊の星野貴男です。いつかは群馬へと望郷の念に駆られて長年住んでいた埼玉から単身で引っ越してきました。出身は桐生市の新里町です。

「三波石と共に名高い冬桜」。上毛カルタで慣れ親しんだこの地に住み、鬼石の魅力を広く全国へ配信しつつ、地域の皆さんとの親睦を深め、夢を抱いて移住を望む人々との良き架け橋になりたいと思っています。

趣味はテニスと歌と旅で、特技は農機具やバイクの修理。環境に優しい生活を体験し、工夫して広めていく事を使命としています。温かい人いっぱいの鬼石の魅力そのままに、鬼石地域の空き家の利活用について、地域の人と一緒に取り組み地域振興のお役に立てれば幸いです。

地域おこし協力隊
星野 貴男

問い合わせ 鬼石振興課(☎⑤3111)



協力隊の活動
はこちら



友好都市通信

from リジャイナ

問い合わせ 企画課(☎④2428)

今回は、「絵本を通じた市民交流プロジェクト」でつながりのあるリジャイナ市の市民団体(リジャイナ・藤岡フレンドシップ委員会)のAndre Boutin - Maloney(アンドレ・ブーティン・マロニー)さんに、藤岡から贈った日本語絵本のその後についてお話を伺いました。

私の子どもが幼かった頃、日本にルーツを持つ子どもには日本語の絵本を読んであげたいと願っていましたが、日本人の妻が持参した絵本以外を手取ることはとても難しい状況でした。

2019年にフレンドシップ協定を結んだ後、私たちは藤岡の市民団体(藤岡ーリジャイナかけ橋プロジェクト)の皆さんとつながり、藤岡では英語の絵本を手取る機会が少ないことを知り、絵本プロジェクトが始まりました。



グレンエルム文館での記念撮影

リジャイナ市民から寄せられた英語の絵本と共に藤岡を訪れ、藤岡の皆さんから100冊近い日本語の絵本を受け取りました。リジャイナ市に持ち帰った後、日本にルーツを持つ家族を中心に貸し出しをはじめ、2023年2月からはリジャイナ市立図書館グレンエルム分館にて展示・貸し出しを始めたほか、州内に住む全ての人に手に取っていただける環境も整えました。

リジャイナ市からお贈りした英語の絵本は、藤岡市内の全小中学校への貸し出しが始まっていると聞きました。

これからも、絵本を通じて両都市の市民の交流が末永く続くことを願っています。リジャイナにお越しの際は、ぜひ図書館にも立ち寄り日本語の絵本にも会いに来てくださいね！



寄贈された絵本の展示



ふじおか教育月間
市ホームページ

10月16日～11月15日は ふじおか 教育月間

～教育について考えよう～

問い合わせ 教育総務課(☎⑧211)

11月のスケジュール

期日	事業名	会場
2日(木)	談夢祭(小野中学校文化祭) 授業参観	みかぼみらい館 藤岡第二小学校
3日(木)	関孝和先生顕彰第71回全 日本珠算競技大会	総合学習センター
5日(日)	古本市	図書館
9日(木)・ 15日(水)	給食試食会	学校給食センター
17日(金)	歴史講座	富岡製糸場ほか
18日(土)	古典落語を楽しもう バナナケーキ作り教室	図書館 地域づくりセン ター美九里
18日(土)・ 19日(日)	地域づくりセンター美土 里文化展	地域づくりセン ター美土里また は市民ホール
22日(水)	持久走記録会 校内持久走大会 学校公開持久走記録会	藤岡第二小学校 平井小学校 美九里東小学校
24日(金)	小野小学校連携教育講演会 持久走大会 持久走大会(記録会) 持久走大会 学校公開校内マラソン大会 校内持久走大会	小野小学校 地域づくりセン ター小野 藤岡第一小学校 神流小学校 鬼石小学校 鬼石北小学校 美土里小学校
25日(土)	地域クリーン作戦	美土里小校区 平井小校区 日野小校区
26日(日)	第12回上州藤岡蚕マラソン 歌の贈り物コンサート ヴァイオリンとピアノの 調べコンサート	総合運動公園陸上 競技場周辺 鬼石多目的ホール 鬼石多目的ホール
29日(水)	美九里西小・日野小合同 持久走大会	総合運動公園陸上 競技場

12月のスケジュール

期日	事業名	会場
5日(火)	オープンスクール	小野中学校
7日(木)	校内マラソン大会	鬼石中学校
8日(金)	演劇教室	平井小学校
14日(木)	校内駅伝大会	東中学校
16日(土)	オープンスクール	鬼石中学校

11月3日は「ふじおか教育の日」です。

教育や文化の大切さについて考えるきっかけにしてもらおうと、市教育委員会は青少年健全育成大会をはじめ、いろいろな講座や教室を開催しています。また、各小中学校でも地域に開かれた学校を目指して、学習成果を発表する催しを行っています。

教育には、学校・家庭・地域の連携が欠かせません。この機会に、教育に対する理解と関心を深め、教育について考えてみませんか。

10月のスケジュール

期日	事業名	会場
4日(水)	青少年健全育成大会	みかぼみらい館
4日(水)～ 25日(水)	初心者スマホ教室	地域づくりセン ター鬼石
7日(土)～ 12月3日(日)	藤岡歴史館秋季企画展	藤岡歴史館
8日(日)	市民活動フェスティバル	総合学習センター
9日(祝)	秋のスポーツフェスティ バル 日本の話芸を楽しむ会	中央公園 仙蔵寺(西平井)
12日(木)	演劇教室	小野小学校
14日(土)	青少年健全育成標語表彰式	地域づくりセン ター藤岡
18日(水)	西翔祭(西中学校文化祭)	みかぼみらい館 西中学校
19日(木)	歴史散歩上野三碑めぐり	高崎市
21日(土)	家族の日大会 講座「尾瀬のおたちと自 然の姿」	地域づくりセン ター藤岡 図書館
25日(水)	藤樹祭(東中学校文化祭) 桜華祭(鬼石中学校文化祭)	みかぼみらい館 鬼石中学校
27日(金)	地域防災を考える (ハッ場ダムほか) 北斗祭(北中学校文化祭)	東吾妻町 長野原町 みかぼみらい館
28日(土)	十三夜とお餅つき	地域づくりセン ター鬼石
29日(日)	ベーコンエビ作り教室	地域づくりセン ター美九里

※小中学校で開催する行事の参加および観覧については、各学校に問い合わせてください

イベント

草木染め講習会

日時 10月17日(火)午前10時～午後3時(要予約)
会場 土と火の里公園
内容 型染めによる11・12月のカレンダー作り
定員 8人(先着順)
参加料 3600円(材料費など)
申し込み・問い合わせ 土と火の里公園(☎280385)

高山社跡に関わる美術作品の展示

「高山社とカイ」をめぐる絵」展示会
日時 10月14日(土)～29日(日)
会場 高山社情報館
内容 市内小学生の描いた絵画の展示
高山社跡をモチーフとした芸術作品の展示会
日時 11月18日(土)～27日(月)
会場 ららん藤岡花の交流館
内容 高山社跡に関わる芸術作品の展示
問い合わせ 文化財保護課(☎235997)

高山社ウオーク

―秋の里山風景を楽しもう―

日時 11月18日(土)午前8時40分集合、9時出発～午後1時
集合場所 高山社跡
コース 6・4km高山社跡～旧みはらし茶屋
 ※帰りは高山社跡まで車で送迎します
定員 40人(先着順)
 ※小学生以下は保護者同伴
参加料 無料
申し込み・問い合わせ 10月12日(木)～11月15日(水)に電話またはファクスで文化財保護課(☎235997・☎226999)へ

県民の日記念事業



期日 10月28日(土)
プラネタリウム無料投影番組・時間 △はなかつば花さけ!パッカくん宇宙旅行Ⅱ
 午前11時～11時30分▽宇宙の

旅人 Voyager's of space

Ⅱ午後1時30分～2時15分▽南極ヒールリング、この地球の果てでⅡ午後3時～3時45分
 ※各回季節の星空の解説付き
会場 みかぼみらい館プラネタリウム
定員 各回90人(先着順)
入場料 無料
その他 団体利用はできません

和太鼓体験イベント

「自由に和太鼓とどんどん!」

群馬一の大きさを誇る和太鼓を誰でも自由に叩けます。
時間 午前10時～正午、午後1時～4時
会場 みかぼみらい館
参加料 無料
問い合わせ みかぼみらい館(☎225511)

藤岡歴史館秋季企画展

祈りの道具である石製模造品から、古墳時代のマツリの姿に迫ります。
日時 10月7日(土)～12月3日(日)午前9時～午後5時
会場 藤岡歴史館
内容 古墳時代の祈りのカタチー白石稲荷山古墳と群馬の

石製模造品

入場料 無料
問い合わせ 文化財保護課(☎235997)

前橋矯正展

日時 10月14日(土)午前9時～午後3時
会場 前橋刑務所(前橋市南町)
内容 ▽刑務所作業製品などの販売▽矯正施設の状況を紹介する写真パネルなどの展示
 ▽所内見学
問い合わせ 前橋刑務所(☎027・223・3024)

図書館情報

問 ☎221669

古本市



図書館で不要になった本などを差し上げます。混雑を避

土と火の里公園

HAPPY HALLOWEEN

日時 10月1日(日)～29日(日)午前9時～午後4時
会場 土と火の里公園
内容 特別体験＝▷染色工房：レインボーランタン(1,700円)・毛糸で作るランタン(2,000円)・デコかぼちゃ(2,200円)・マーブリングであずま袋(2,500円)
 ▷陶芸工房：色付け箸置き(500円)
 ▷ガラス工房：キャンディーボウル(3,200円)※お菓子のプレゼントあり
 レジンとガラスのハロウィンアクセサリー(2,500円)※なくなり次第終了
 木工体験＝ハロウィンオーナメント(1,000円)
 瓦細工体験(7～9日限定)＝千支のコースター・思い出手形など
 模擬店(土・日曜日祝日限定)＝ハロウィンわたあめ・ハロウィンパンチなど
その他 イベントなどの詳細はホームページを確認してください
問い合わせ 土と火の里公園(☎280385)

募集

ぐんまときめきフェスティバル作品募集

けるため、開場から30分間隔で来場時間を区切る予約制で実施します。
日時 11月5日(日)午前9時～午後2時
会場 図書館
定員 各時間帯30人(先着順)
申し込み 10月11日(水)～31日(火)に電話または直接図書館へ

美術展

展示期間 令和6年3月22日(金)～24日(日)
会場 昌賢学園まえばしホール(前橋市南町)
部門 日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真
対象 県内在住の昭和40年4月1日以前に生まれたアマチュアの人
俳句大会
期日 6年3月15日(金)
会場 県社会福祉総合センター(前橋市新前橋町)
募集条件 お題は自由。未発表作品1人2作品以内

要介護認定調査員

対象 県内在住・在勤・在学で大会当日に18歳以上の人
共通事項
応募締切 12月28日(木)必着
参加料 無料(作品の搬入・搬出・梱包などに要する費用は出品者負担です)
申し込み・問い合わせ 県長寿社会づくり財団(☎027・255・6511)・元気長寿課(☎402809)

要介護認定申請者の家や施設などを訪問し、心身状況などを調査する調査員を募集します。
勤務開始日 12月1日
勤務時間 午前9時～午後4時(1カ月11日勤務)
時給 1368円(予定)
対象 普通自動車免許および看護師・介護支援専門員・介護福祉士もしくは社会福祉士の免許を取得している人
定員 1人
申し込み・問い合わせ 10月31日(火)までに電話連絡の上、資格免許証と会計年度任用職員登録申込書を持って介護保険課(☎402294)へ

スポーツ
問 ☎ 8213

市民バドミントン秋季大会

日時 11月26日(日)午前8時10分受け付け開始

会場 市民体育館

種目 ▽一般男子ダブルス(ミックスは男子扱い)▽一般女子ダブルス(小学生同士のチームは女子扱い)

対象 市内在住・在学・在クラブおよび招待チーム

参加料 1組2000円

申し込み 10月27日(金)までにメール(✉sports@city.fujioka.gunma.jp)でスポーツ課へ

市民駅伝大会

期日 12月10日(日)

中学生以上の部

時間 午前8時～9時受け付け、9時30分競技開始(雨天決行)

コース 三本木地区周回コース▽1区113・8km(女子は3km)▽2～5区113km

対象 中学生以上の人

チーム編成 地区・中学・高校・事業所・官公庁・クラブ

チームなどで編成した5人のチーム

参加料 1チーム10000円

その他 各チームから競技役員を1人派遣してください

小学生オープン

時間 午前7時50分～8時20分受け付け、8時50分競技開始(雨天決行)

コース 総合運動公園陸上競技場▽1区11km▽2～4区110・6km

対象 市内在住の小学生男女

チーム編成 1チーム4人先着20チーム)

※学年男女問わない

参加料 無料

共通事項

会場 総合運動公園陸上競技場
その他 駐車場は市民球場を利用してください

申し込み 10月10日(火)～11月10日(金)にスポーツ課へ

市民駅伝大会ボランティア

日時 12月10日(日)午前8時～11時30分(予定)

会場 総合運動公園陸上競技場

対象 県内在住の20歳以上の人

内容 コース係(ランナー・歩行者・車両の整理や誘導)



手話をやってみよう(第55回)

手話は音声言語と異なり、手指や体の動き、表情を使って視覚的に表現する言語です。手話が身近な言語となるよう、皆さんもやってみましょう。今月は「ハロウィーン」を紹介します。

【ハロウィーン】



人差し指と中指をひらき、目のところで指先を閉じながら横へ動かす

問い合わせ 福祉課(☎402384)

※広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します

健康福祉

成人健康相談

日時 10月12日(木)午後1時～4時(要予約)

会場 市保健センター

内容 ▽健康や栄養・薬についての相談会▽血管年齢測定▽体組成測定など

持ってくる物 各種検診結果票・健康手帳・お薬手帳など相談対象者の健康状態が分かる物

その他 ▽相談は家族など本人以外でも受け付けます▽ペースメーカー利用者は体組成測定を行えません

問い合わせ 健康づくり課(☎402808)

その他

不正軽油は犯罪です

10月は不正軽油撲滅対策強化月間です。不正軽油とは、軽油に灯油や重油を混ぜながら軽油と称して販売・使用される燃料のことです。

罰則対象 ▽不正軽油を製造・

販売・使用している人▽不正軽油に使用されることを知りながら材料を提供・運搬した人▽製造する場所を提供した人

問い合わせ 前橋行政県税事務所(☎027・231・2801)・税務課(☎402231)

特定計量器定期検査

商品の取引や証明用に使用されている「はかり」は、2年に1度の定期検査が義務付けられています。

期日・会場 下表のとおり

時間 ①11午前10時～正午②11午前10時～11時30分③11午後1時～3時

対象 ▽商店・工場などで取引に使用する物▽学校・幼稚園・保育園・病院などで健康診断に使用する物▽病院・薬局・診療所などで調剤に使用する物▽観光農園・農産物直売所などで販売に使用する物

▽その他、取引・証明に使用する物

検査手数料 市ホームページで確認してください

問い合わせ 商工観光課(☎402318)

表 検査日時・会場

期日	時間	会場	期日	時間	会場
10月20日(金)	①	地域づくりセンター神流	11月1日(水)	②	地域づくりセンター日野
	③	地域づくりセンター小野		③	地域づくりセンター平井
10月23日(月)	①・③	地域づくりセンター美土里	11月2日(木)	①・③	市役所車庫棟
10月24日(火)	①・③	鬼石総合支所	11月6日(月)	①・③	地域づくりセンター藤岡
10月30日(月)	①・③	地域づくりセンター美九里	11月7日(火)		

おくやみ窓口

市内に住所登録のあった人の遺族の負担を軽減できるように、市役所内での手続きをサポートします。事前予約の上、来庁してください。原則、死

回収品目		費用
廃タイヤ1本(ホイール付きは別途200円)	13インチまで	300円
	14インチ以上	400円～
LPガスボンベ		無料
消火器	10型まで	1,100円
	20型まで	1,600円
廃バッテリー(常時受け入れ)		無料

廃タイヤなどの
持ち込み回収

亡の届出後、約2週間後から予約を受け付けます。

利用可能日時 平日▽午前10時～午後1時30分▽午後3時窓口設置場所 市役所本庁舎
申し込み・問い合わせ 10月2日(月)から市民課(☎402256)へ

清掃センターでは通常搬入のできない廃タイヤ・LPガスボンベなどの回収を行います。希望者は、直接清掃センターまで持ってきてください。
日時 10月22日(日)午前8時30分～11時30分(雨天決行)

回収場所 清掃センター
回収品目・費用 左表のとおり

※広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します

対象 市内の一般家庭
その他 ▽事業所などで発生した物は持ち込めません。産業廃棄物扱いとなります▽収集所には絶対に出さないうでください
問い合わせ 清掃センター(☎238305)

食品ロス削減月間

食品ロスとは、食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。本市では2050年までに「食品ロスゼロ」達成を表明しています。

食事の際の食べ残しや買い過ぎて使いきれない食品などが原因で、日本では年間約520万トン発生しており、国民1人当たりで換算すると、毎日ご飯茶碗1杯分が捨てられていることとなります。食品ロスが生じないような生活を心掛けましょう。

取り組み例 △食べきれぬ量を調理し、余りは冷凍保存する△冷蔵庫の中の物を小まめに確認し、無駄な買い物を避ける△消費しきれない食品をフードバンクに寄付する

特殊詐欺被害防止キャンペーン

県では、オレオレ詐欺などの特殊詐欺から県民を守るために、特殊詐欺電話対策装置を必要とする県民に抽選でプ

レゼントします。家族でも応募ができます。詳細は特設サイトを確認してください。

対象 次のいずれにも該当する人▽設置者の住所が県内にある個人▽設置先に固定電話がある▽当選後に県からのアンケートに協力できる▽転売をしない

その他 個人情報、県が厳重に管理し、本キャンペーン以外で使用はしません

申し込み 10月31日(火)消印有効)までに▽特設サイト(下記2次元コード)から応募▽



ハガキまたはファックスにクイズの答え・応募者の氏名・住所・電話番号・年齢・設置者の続柄・設置者の氏名・住所・固定電話の電話番号・年齢・送付先の希望(応募者または設置者)を記入して、株式会社中広内群馬県特殊詐欺被害防止キャンペーン事務局(〒370-0018高崎市新保町139-11 ☎027・353・8713 FAX027・353・8718)へ

問い合わせ 県消費生活課 ☎027・226・2355

クールチョイス普及啓発イベント

問い合わせ 環境課 ☎02264

「クールチョイス」は、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量削減のために、脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買換え」や「サービスの利用」など、日々の生活の中で、あらゆる「賢い選択」をしていこうという取り組みです。

イベントに参加して、脱炭素社会の実現に向けて考えてみませんか。



日時 10月21日(土)・22日(日)午前10時～午後4時

会場 ららん藤岡ふれあい広場・花の交流館

参加料 無料

その他 当日の天候などにより、中止となる場合があります

◆エコカー展示会

環境負荷の少ないエコカーを展示します。

◆エコキャンドル製作体験会

普段捨てられてしまう廃食油を使って、カラフルなエコキャンドルが作れます。

持ってくる物 エコキャンドル容器(ガラスなどの耐熱素材で200ml程度)・廃食油(こしたもの)100ml程度・クレヨン

※当日材料を持参しなくても体験できます

◆地球温暖化VR体験会

地球温暖化が引き起こすさまざまな影響をまとめた映像をVR機器で視覚的に体験できます。

◆給水スタンドの展示

マイボトルの普及推進のため、給水スタンドを展示します。

◆ノベルティの配布

当日イベントに参加し、クールチョイスに賛同した人を対象にエコグッズを配布します。※先着順でなくなり次第終了

◆フードドライブの実施

家庭で余っていたり、消費しきれない食品がありましたら寄付にご協力ください。寄付できる食品の種類は11ページを参考にしてください。

「フードバンクふじおか」を開設しています

品質には問題ない食品がさまざまな理由で廃棄される「食品ロス問題」がある一方、食べる物に困っている世帯や福祉団体がいます。

「フードバンクふじおか」では、食品ロスを削減し、食料支援が必要な人へ食品を届けるフードバンク活動を実施しています。

問い合わせ 福祉課 ☎02297

支援対象者 食料支援を必要とする人で、次に該当する人

①生活困窮者自立相談支援機関の支援対象

②生活保護を申請中

※利用申請の際には、必要に応じて職員による面談・審査があります

支給期間 原則3カ月(1回当たり2週間分の食材を支給します)

※②の人は生活保護費が支給されるまでの間

支給する食材 常温保存ができる物(例：米、インスタント・レトルト食品、調味料、乾物など)

※寄付された食料品の状況によって異なります

申請窓口 市役所福祉課



フードドライブにご協力ください

フードドライブとは、皆さんの家庭で余っている食品の寄付を募る活動です。集まった食品は「フードバンクふじおか」を通じて生活に困っている世帯や子ども食堂などへ無償で提供されます。

家庭で余っていたり・消費しきれなかったりする食料品がありましたら、ぜひフードドライブへの寄付にご協力ください。

受け付けできる食料品

▷常温で保存ができる物

▷賞味・消費期限が2カ月以上ある物

▷未開封の物

(例：米、缶詰、お菓子、インスタント・レトルト食品、調味料(醤油・ドレッシングなど)、乾物(パスタなどの乾麺・海藻))

受け付けできない食料品

▷冷蔵・冷凍食品、生鮮食品(肉・魚・野菜など)

▷アルコールを含む食品

受入窓口 市役所福祉課・鬼石総合支所・市社会福祉協議会

申し込み・問い合わせ 福祉課 ☎02297

イベント情報

各種イベントでもフードドライブ活動を実施しますので、ぜひご協力ください

▷10月21日(土) 健康福祉祭(市民ホール)

▷10月21日(土)・22日(日) クールチョイス普及啓発イベント(ららん藤岡)





石川県 羽咋市

姉妹都市

ふるまはくい

千里浜町秋季祭礼



秋季祭礼に合わせ、海岸の保全願う 千里浜町秋季祭礼(侵食防止祈願祭)

9月9日、千里浜町の秋祭りに合わせて、千里浜海岸の侵食防止祈願祭が行われ、キリコ、神輿、獅子舞が砂浜から波打ち際を乱舞しました。

祭礼のフィナーレには、打ち上げ花火が上がり、ナイアガラ花火の降り注ぐ海の中へキリコが入ると、大勢の見物客から歓声が上がりました。

このほかにも、9月は羽咋市内の各地域で、「川渡し神事」をはじめとした、特色のある祭りがたくさん行われます。藤岡市の皆さんも、羽咋市へお越しの際は、伝統的な祭りをぜひご覧ください。

ふじおか Culture

～藤岡の文化を探る～

【問い合わせ 文化財保護課(☎235997)】

No.91

藤岡市浄法寺には、地名と同じ名前の浄土院浄法寺という寺院があります。県内で現在でも活動している中で最も古い寺院です。

8世紀後半に鑑真の弟子である道忠によって創建されたと言われ、当時は「緑野寺」と呼ばれていました。817年(弘仁8年)には、日本天台宗の祖である最澄も訪れた古刹です。

古代東国を代表する寺院ですが、これまで発掘調査が行われたことはありませんでした。また、中世における戦乱で大部分が焼失してしまったため、古代の様相はよく分かっていませんでしたが、近年、境内にある聖徳太子供養塔と呼ばれる石塔の調査が行われました。

これまであまり注目されてこなかった石塔でしたが、古代の石塔を作り替えたものであることが分かってきました。下段が古代の石塔と思われる部位で、その上段に別の石塔の部材を積み上げ、聖徳太子供養塔として造り替えられて

こさつ 古刹 浄土院浄法寺

～再発見された古代の石塔～

います。使用されているのは凝灰岩という石材で、市内で採取できる地元の石材です。古墳時代には、石室の構築材として使用されており、聖徳太子供養塔の石材利用には古墳時代との関わりが見て取れます。

聖徳太子供養塔の再発見は、これまで考古学的物証に乏しかった浄土院浄法寺(緑野寺)の歴史に光を当てる重要な発見であり、今後の展開が期待されている文化財です。



聖徳太子供養塔

教えて! 消費生活

ロードサービスのトラブル急増

Q 車が脱輪し、保険会社に電話をしたところつながらず、インターネットで検索して1番上に出てきた業者に連絡したらクレーン車が来た。脱輪は3,000円からとなっていたが、実際に請求されたのは30万円だった。高いと思ったが現金で支払い、後日保険会社に連絡したら全額負担はできないと言われた。返金してもらえないか。

A まずは契約している損保会社が保険代理店に相談します。電話がつながりにくくても焦らずに時間を置いてかけなおしましょう。インターネットで探した業者に頼む際はサイトの料金はうのみにせずあらかじめ確認しましょう。祝休日対応などの特別料金やキャンセル料も確認してください。そして事前説明と異なる高額請求があった場合は詳しい説明を求め、納得できなければきっぱり断りましょう。サイトの表示額と実際の請求額が大きく異なる場合は、特定商取引法の訪問販売によるクーリング・オフが適用できる場合もあります。若者が親から借りた自動車を利用していて保険の契約内容を知らないためにトラブルに陥るケースもあります。乗車する自動車の保険内容を確認することも大切です。

【消費生活の相談は市消費生活センター ☎fax 兼用 201133 (来庁相談要予約) 相談時間 平日午前9時～午後4時】

いまからできる!

日常防災
Everyday disaster prevention

災害時に自分や大切な家族を守るのには知識と備えです。防災は日常に転がっており、生活と密接につながっています。防災を難しく考えず、簡単な日常の行動と結び付けて取り組んでいきたいと思います。

缶切りがない! 非常時に役立つ缶詰の開け方!!

非常時、缶切りが手元にないという事態が考えられます。今回はこのような時に役立つ、プルトップ型ではない缶詰の開け方を紹介します。

缶切りがない場合には、コンクリートやアスファルトに缶詰のふたのフチをこすりつけることで簡単にふたが開きます。缶詰のふたは、構造上フチの接合部分が削れると取れるようになっています。

お年寄りや女性、子どもでも簡単にできますので、ぜひ試してみてください。

【問い合わせ 地域安全課(☎27444)】



【道具を使わずに缶詰を開ける方法】
・円を描くように缶詰をコンクリートやアスファルトにこすりつけます。
・こすりつけていくと、接合部分が取れて中の汁が出てきます。(砂などの異物が入り込まないように注意しましょう)

- 会場：市保健センター
●問い合わせ：子ども課（☎02268）

項目	期日・受付時間	対象年齢・内容
股関節検診	14日(火) 午後1時15分～	令和5年8月生まれ
4カ月児健康診査	28日(火) 午後1時15分～	令和5年7月生まれ
離乳食教室 ※要予約	21日(火) 午前10時～	令和5年6月生まれ
育児相談 ※要予約	2日(木) 午後1時～	乳幼児の発育発達 相談など
すこやか教室・ ブックスタート	29日(水) 午前9時30分～	令和5年4月生まれ
1歳児健康診査	15日(水) 午後1時15分～	令和4年11月生まれ ※フッ素塗布券配布
1歳6カ月児 健康診査	30日(木) 午後1時15分～	令和4年4月生まれ
わくわく相談 (2歳児相談)	17日(金) 午前9時45分～10時35分	令和3年7月生まれ
3歳児健康診査	16日(木) 午後1時～	令和2年7月生まれ
5歳児健康診査	7日(火)・8日(水) 午前8時50分～9時	平成30年11月生まれ ※集団遊びがあります

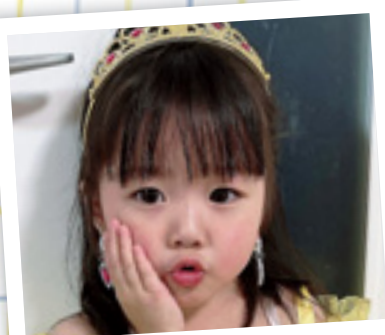
こども医療電話相談 ☎ #8000

休日や夜間に子どもの体調変化について対処方法などの相談ができます。

【受付時間】 月～土曜日/午後6時～翌朝午前8時
日曜日・祝日・年末年始/午前8時～翌朝午前8時（24時間）

集まれ！

ふじおかキッズ



うすい めい
碓井 愛依ちゃん
(4歳・森)

いつも元気な可愛いプリンセス♡お兄ちゃんと仲良ね。



こぐれ
小暮 のんちゃん
(3歳3カ月・下日野)

笑顔がステキなのんちゃん！これからも可愛い笑顔たくさん見せてね♡



わたぬき れい
綿貫 伶ちゃん
(2歳11カ月・下栗須)

家族のムードメーカーでいつもニコニコな伶♡すくすく元気に育ってね！

- 対象 市内在住の4歳未満（受付時点）で過去に掲載のない子ども
■応募方法 任意の用紙に保護者の氏名・住所・電話番号・子どもの名前（ふりがな）・生年月日・子どもへのメッセージ（32字以内）を明記し、子どもの写真1枚を郵送・メール・持参のいずれかの方法
■応募先 秘書課広報広聴係（☎02208・✉ hisyo@city.fujioka.gunma.jp）

子育てSTYLE

予防接種の必要性

Q 子どもの予防接種は必ず受けた方が良いのですか？

A 子どもの健康を守るために必ず必要です。お母さんからプレゼントされた免疫は、生後数カ月で自然に失われていきます。

そのため、子ども自身で免疫をつくり、病気を予防する必要があり、その助けとなるのが予防接種です。

予防接種のタイミングは、感染症にかかりやすい年齢などを基に決められています。接種を遅らせると、免疫が付くのが遅れ、病気にかかるリスクや、重い後遺症が残るなどのリスクが高まります。そのため、1番必要な時期に受けることが大切です。

予防接種は基本的に、生後2カ月からスタートします。発熱や、風邪など子どもの健康状態により、予定通りいかない場合もあります。接種期間に余裕を持って計画するようにしましょう。

○接種の注意点＝▶接種当日の朝から子どもの状態をよく観察し、普段と変わらないことを確認する
▶必要性や副反応について、分からないことは接種前に医師に確認する▶母子健康手帳は必ず持参する▶予診票は責任を持って記入する

予防接種について不明点などあれば、かかりつけ医や子ども課に相談しましょう。

キラリ★わたしの学校

日野小学校

～人とつながり、自信を高める子どもたち～

日野小学校では、コミュニティ・スクールを基盤とした西連携型小中一貫校として「未来を切り拓く力をもった子どもの育成」を教育目標に掲げ、9年間を見通した小中一貫教育に取り組んでいます。

その中で他校との交流学习を計画的に行い、さまざまな考え方に触れて視野を広げたり、人間関係づくりを進めて中学校進学への心構えをつくったりしています。今年度は、授業や行事をはじめ、給食や休み時間を共に過ごすなど、交流の幅も広がっています。また、「西中サミット」ではいじめ防止について話し合い、共通の取り組みを決めて全校で実践しています。昨年度は、見えづらいいじめを見逃さないための行動目標を「人権ワッペン（西中生考案）」に象徴化し、本の葉にするなどして活用しました。



NAME 児童会担当
すずき りくと 鈴木 陸斗さん たかはし りおな 高橋 里桜奈さん
みやた そうま 宮下 颯真さん すずき せな 鈴木 世菜さん たけだ えみ 武田 江美さん



4年ぶりに開催された「日野ホタル祭り」

登校見守り、読み聞かせ、授業への協力など地域の人との日常的な交流も、小規模校ならではの良さとして大切にしています。4年ぶりに開催された「日野ホタル祭り」で校歌や日野ソーランを披露した子どもたちへの盛大な声援、PTA・地域合同環境整備作業への多くの皆さんの協力と子どもたちへの声掛けは、自己肯定感を高めるとともに、大人の姿から多くのことを学び、信頼感を高め、郷土愛にもつながっています。

創立20周年という記念すべき年を迎えた今、学校を取り巻くさまざまな人たちとの連携・協働をさらに進め、自信を持って前へと踏み出す子どもたちを育てていきます。

問い合わせ 学校教育課（☎08212）
日野小学校（☎0824）

本との出会い

図書館司書がセレクトした
新刊情報

開館時間 午前9時～午後8時（土・日曜日、祝日は午後5時まで）
休館日 月曜日
問い合わせ 図書館☎01669
※電子図書館も利用してください ⇒

草軽電鉄物語



著者▷芦原 伸
湯客と物資の輸送、戦争と開拓、映画と文学、地域づくり。浅間山麓を越え、名湯草津に至る「夢の鉄路」の痕跡をつぶさにたどり、人々の忘れぬ思いと、その歩みに迫る。

あなたの日本語だいじょうぶ？ SNS時代の言葉力



著者▷金田一 秀穂
コロナ禍時代とその後後の日本語はどんなふうなのか。Zoom、LINE、メール、Twitter。言語学者である金田一秀穂が、SNS社会の言葉の伝え方を考える。

可燃物



著者▷米澤 穂信
直木賞作家の新作の舞台は群馬県警捜査一課。発生する難事件の捜査に当たる葛警部の鮮やかな推理が光る。連続放火犯の動機に迫る表題作ほか4編からなる警察ミステリー小説。

藤岡 元気人

ふじおか
げんきびと

目標に向かって邁進

本格的に水泳を始めたのは40歳の転勤の時。ストレス解消と健康の維持促進のためだったと語る多胡さん。しかし、子どもの時から普段の生活の中に水泳がありました。「小学校入学前から鑓川で泳いでいて、魚を追いかけるのが楽しかった」と、当時を振り返ります。

そんな多胡さんは8月に開催された世界マスターズ水泳選手権2023九州大会に出場し、800メートル自由形で金メダル、そのほかにも200メートルと400メートルで銀メダルを獲得しました。

昨年の秋に習得した独自の呼吸法を取り入れたことによってタイムが伸び、初の栄冠を手にしました。「泳いでいる時はいかに今まで練習してきたペーシングを崩さず泳げるかという自分との戦いでした」とレース中の心境を語ってくれました。

目標は常に少し高く設定することが大事だと語る多胡さん。「今後の目標は800メートル自由形の日本記録へ挑戦すること」と意気込んでいます。その生き生きとした眼は、胸に掛けられた3つのメダルと同じように光輝いていました。



藤岡市水泳協会 会長

たご ゆたか
多胡 豊さん(上落合)

Profile

1948年藤岡市生まれ。8月に開催された世界マスターズ水泳選手権2023九州大会で、800メートル自由形の金メダルを獲得。

知って得する♪ 耳より情報

ふじ娘が市の魅力を
発信します!

市のイベントアシスタント「ふじ娘」の公式Instagram(インスタグラム)アカウントを開設しました。このアカウントでは、市のPR活動やイベントの紹介などを県内外へ情報発信していきます。市ホームページなどでは手に入らない耳よりな情報が手に入るかもしれません。

ぜひ、「いいね!」とフォローをお願いします!

▷アカウント名: 藤岡市観光協会 ふじ娘

▷アカウントID: @fujimusume_fujioka

問い合わせ 商工観光課(☎402317)

